

うふな〜号 〜通信〜

『地域の足』移動支援プロジェクトの車輛の設置場所が決まり、さて大名町で取り組むに辺り、車輛の名前やデザインをお願いできないか大名児童館の平良館長に相談した所、「大名町らしい名前がいいよね」「首里大名町と言えば、首里城、馬場通り、ゆうなの会かな」など、すぐにアイデアをだしていただき、児童館に勤めているデザイナーの又吉先生を紹介していただきました。

タイトルにある首里城、ゆうなの花、馬場通りにちなんだ馬が運転している絵や『うふな〜号』のネーミングは、又吉先生にデザインしていただいたものです。見ているだけで、楽しくさせてくれる素敵なデザインの名町らしい看板が出来上がりました。又吉先生、ありがとうございます♪

『地域の足』移動支援プロジェクトを進める話合いには、大名第二団地自治会や損害保険ジャパン株式会社、株式会社OTM、株式会社トヨタレンタリース沖縄、大名小学校区まちづくり協議会、大名児童館、那覇市チャージャーがんじゅう課、那覇市地域包括支援センター大名など、たくさんの方々のご協力があり、12月2日大名児童館にて『うふな〜号 キックオフセレモニー』が執り行われ、無事、移動支援プロジェクトがスタートいたしました。



2022年12月8日木曜日の琉球新報記事 23面に掲載されました。